



まちともの現状 と今後の課題

石川好忠(自由民主党)
「放課後教室「まちとも」の実施状況はどうか、成果は何か、見えてきた課題は何か。」
高橋副市長 17年度は10校が対象となり、現在は既に9校が活動を開始しています。子どもにとっても居心地の良い場所となっていることが一番の成果と考えています。課題は、人材確保や、タブレットの使用環境が挙げられます。「インターネット犯罪



「まちとも」の様子



異常気象・獣害 ・明るいまちの環境

佐藤伸一郎(自由民主党)
「近年の気象条件の著しい変化に対し、市はどのように対応していくのか問う。」
防災安全部長 避難準備情報など適切な情報の提供や訓練を今後も効果的に実施しながら、市の総合的な災害対応能力を向上させ、より充実した市民生活の安全安心の確保を今後も目指していきたい。
市民生活と農業について 市民生活と農業について検討を進めていきます。



ゆくのき学 療費の費除

おぎわら 重太郎(まだ市民クラブ)
「まちっこを通学費補助の対象にしてほしいがどうか。」
高橋副市長 事業者が市ですから、学校のほうの考え方を含めて、この場でできる、できないということではなくて、その部分について研究する余地はあると思います。
下校のバスで児童生徒が最大40分待っている。待ち時間が短くなるようバス事業者に要請してほしいがどうか。」
都市づくり部長 どのぐらいの人数の生徒がどの時間帯に下校するのか確認しながら、バス事業者と調整をさせていただきたいと思っています。
医療費免除の申告しやすいレシートを市民病院の衛生材料売場で発行してほしいがどうか。」
市民病院事務部長 10月末にオープンする衛生材料売場で、レシートへ具体的な品名表示ができるようになります。



香害／学校図書 館について

田中のりこ(まだ市民クラブ)
「香害の啓発ポスターを求める声があるが考えは。」
保健所長 香りについての普及啓発については、いろいろな内容でどのようにするかということも含めて研究の必要があると考えています。
子どものための相談カードについて、学校現場の理解を求めるが工夫できるか。」
学校教育部長 周知方法の工夫については、まずそれぞれの実施機関に働きかけをし、あわせて、先生が子どもへどう伝えていくかということについても検討していきたい。
学校図書館について、障がいを持つ児童に、本へのバリアを低くするツールの検討は。」
学校教育部長 個々に対応が必要な場合は家庭や本人と話をし、支援しています。資料や機器の整備は、検討すべき事項であると考えています。



公共交通・境川 治水・リニア

渡場悟視(日本共産党)
「相原の丸山団地で乗り合いタクシーの実験は、いつ行われるのか。」
都市づくり部長 実証実験運行を目指し、関係機関と協議を進めています。具体的な内容は今後開催を予定している町田市地域公共交通会議の中で決定していきます。
境川の治水対策として、河床のしゅんせつなどを都に申し求めるべきでは。」
下水道部長 河床の掘削など、その区間は安全になる一方、多くの水が流せるようになるので、下流があふれやすくなるおそれがあり、実施は難しいと聞いています。
市内で行われるリニア中央新幹線建設工事のうち、既に着工した小野路非常口での土砂搬出トラックは何台か政策経営部長 現在のところでは最大で1日120台程度と報告を受けています。



証明書のコンビ 二交付推進を！

あさみ 美子(公明党)
「コンビ二交付に必要なマイナンバーカード、各市民センターでの発行を求める。」
高橋副市長 各市民センター窓口でも行えるようにしていきたいと考えています。
さらなるコンビ二交付のメリットの周知と、手数料の減額を。」
市民部長 SNSの活用も含め、積極的な情報発信や周知方法について工夫したい。
高橋副市長 手数料の差をつけていくことでマイナンバーカードの取得も促進します。実施に向けて検討を進めていきたいと考えています。
市内に1カ所のみの子児保育室の増設及び他市との連携を。さらに市民病院への導入の検討を求める。」
市民病院事務部長 子ども生活部と市内の病児・病後児保育の状況を踏まえて、設置については研究していきたい。



重すぎる通学バ ッグをなくそう

川畑一隆(公明党)
「重すぎる通学バッグの悪影響が大きい。重すぎる通学バッグをなくすために何をを行うべきか早急に対応せよ。」
学校教育部長 校長役員連絡会で児童生徒の日々の持ち物を協議テーマとし、次年度、新入生の持ち物につなげられることを目標として取り組んでいきたいと考えています。
ビジネスモデルも検討されているが、ゲートハウスは、立ちどまってコンセプトを見直すべきと考えるが、どうか。」
市長 マーケティングについてはまだまだ検討の余地があると思っていますので、それをあわせて修正するべきところでは直していきたいというふうに思います。
大野北コミュニティバスの路線変更への取り組みは。」
都市づくり部長 町田市域内へのルート延伸等に向けて相模原市と協議を行います。



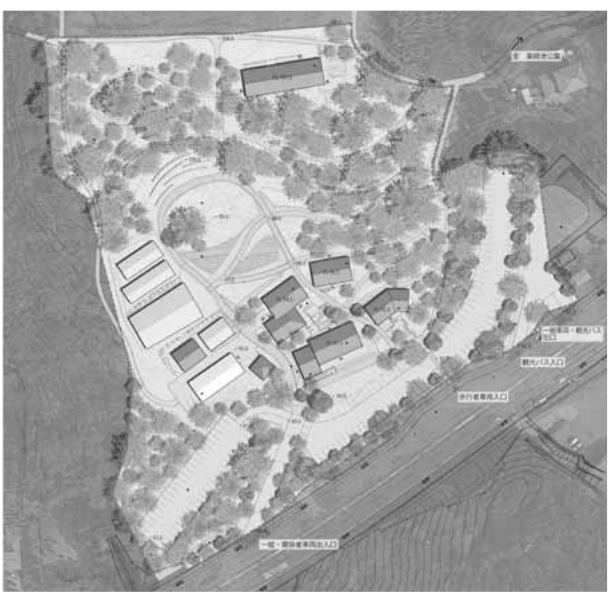
公共施設再編計 画は住民参加で

佐々木智子(日本共産党)
「公共施設のあり方や地域・コミュニティのまちづくりは、住民参加(住民自治)を基本とすべきだがどうか。」
政策経営部長 引き続き公共施設再編計画策定検討委員会等でも議論をしながら、今後も市民の方への説明や意見募集の実施を予定しています。
2018年度から国保が都道府県化になるが、被保険者の保険負担にどんな影響が出るか。」
いきいき生活部長 赤字額の50%程度の解消が必要であり、2019年度以降、毎年保険料率を上げなければならぬと考えています。
賦課方式を2方式にする目的と影響はどうか。」
いきいき生活部長 都が採用する標準保険料率の計算方式に合わせます。単身世帯は総じて年税額が減少し、2人以上の世帯は増加します。



若年層の投票率 向上を求めて

戸塚正人(まだ市民クラブ)
「18歳以上に選挙権が引き下がったが、若年層の投票率向上に向けた取り組みは。」
選挙管理委員長 若い有権者から選挙啓発のイメージモデルを募集し、市長・市議選のPRをしてもらうことを企画しているところです。
投票率向上に向け、町田駅前に期日前投票所を設けるべきと考えるが。」
選挙管理委員長 専用回線を引くのが難しく、その辺をクリアできるのかが大きな問題で、いろいろ検討し、駅周辺で行うことが一番いいと考えていますが、実施までには時間がかかりそうです。
近年社会問題となっている事業者に対する悪質クレームに対しての町田市の取り組みはどうか。」
経済観光部長 市に相談が寄せられた際には都中小企業振興公社をご案内しています。



市が計画している
町田薬師池公園四季彩の杜ゲートハウス

用語の解説

本文中の青文字の解説です

◎まこちゃん教室

【2面】ひとり親家庭(母子家庭・父子家庭)または養育家庭の子どもを対象とし、基礎学力の定着、自主学習の促進、家庭環境の改善、及び社会性の定着を目的とした学習支援事業。

◎J-SHINE資格

【3面】小学校英語の指導者を認定する資格。国家資格ではなく、全国の教育関係の団体が協力して小学校で英語を指導できる人を養成し、NPO 小学校英語指導者認定協議会(略称: J-SHINE)がその資格認定を行っている民間資格。

◎地域ねこ活動

【3面】飼主のいない猫(のら猫)の問題に、地域住民・ボランティア・行政が協力し合い、人も猫も暮らしやすい街づくりを目指す取り組み。

傍聴を希望される方は市庁舎3階の

議事堂と傍聴室

本会議・委員会のインターネット放映を行っています。